

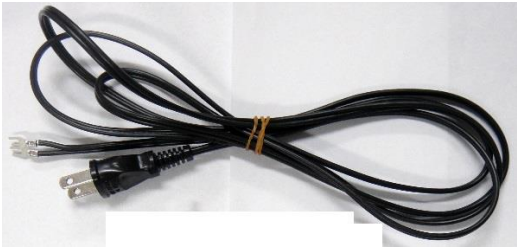
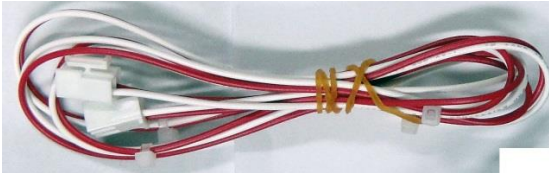

》目次《

1. 使用部材
2. 電源トランス（12V変換）設置資料
3. エラーの表示と内容
4. 本体設定及びその他機能
5. 機種別メダルセンサー設置資料

＝注意事項＝

- ※本体個別警報出力は、設置ホール様の使用環境に合わせて適切に設定・接続を行って下さい。
- ※各センサーは、当社指定の取付け部材により、指定位置へお取り付けください。
- ※各センサー及び取り付け部材の両面テープによる取り付けは、取り付け部分をアルコール等で拭くなどして、確実に取り付けてください。
- ※遊技機本体のアースがとられていない場合、本体が正常な動作を行えない恐れがあります。
- ※メダルセンサー設置後、動作確認手順に従って必ず動作確認を行ってください。
メダルセンサーでの遊技メダルカウントに誤カウントがある場合、正しくカウントするようにメダルセンサーの再設置を行って下さい。
- ※警報の誤発報が頻発する場合、メダルセンサーの設置不良の可能性があります。設置状態を確認し、動作確認手順に従って動作確認を行ってください。
- ※各配線は、扉で挟み込んだり、回胴に接触する等遊技機の動作に影響を与えないように、十分にご注意ください。
- ※本機の外部信号出力コネクタに、ナンバーランプ又はホールコンピュータを確実に接続し、動作確認手順に従って必ず動作確認を行ってください。外部信号出力コネクタにナンバーランプ等が接続されていない場合、正常に動作出来ません。
- ※本機の電源が入る前に、遊技機機本体並びにナンバーランプ又はホールコンピュータの電源が入るようにして下さい。本機の電源を先に入れた場合、誤発報の原因となる場合があります。
- ※当社製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがございます。予めご了承ください。

1. HK-V 使用部材

本体	
	
ホッパーセンサー	補助スペーサー
	
ACコード	電源ハーネス
	
電源渡り線	外部信号ハーネス
	
警報ハーネス	
	

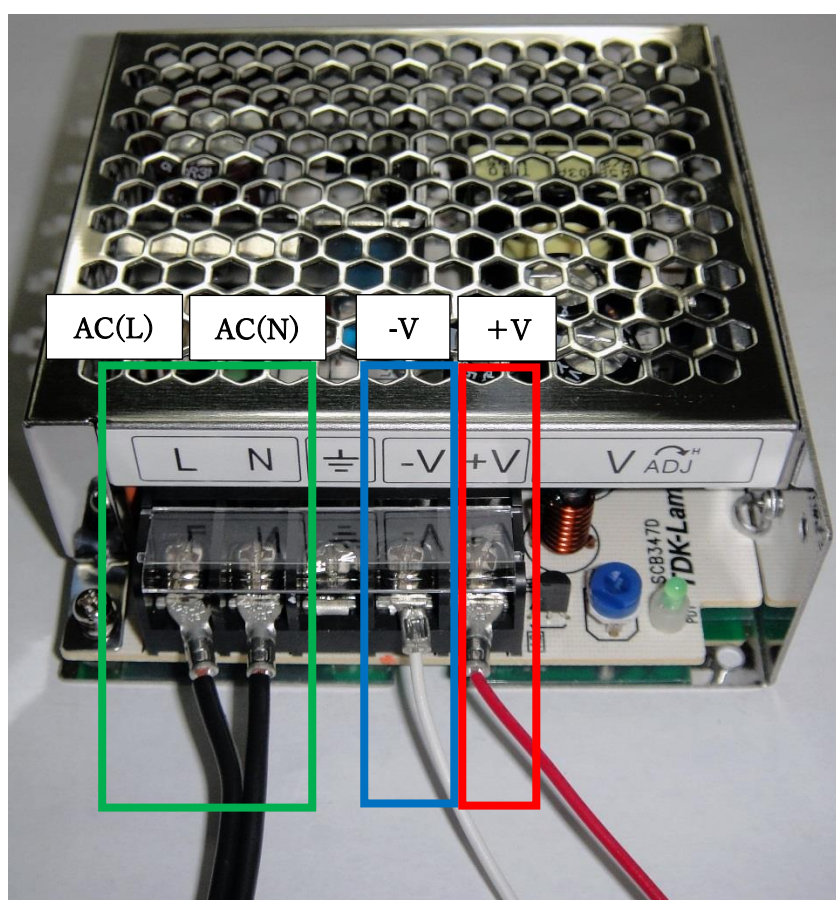
2. 電源トランス（12V変換）設置資料



電源トランス本体



配線接続後

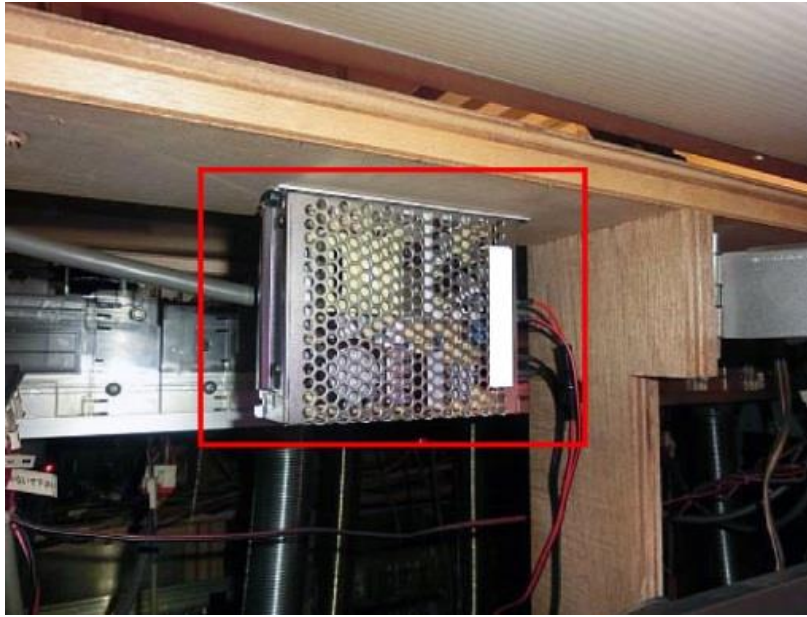


ACコードを電源トランス本体のLN部分（**緑枠**）へ接続してください。
左右の指定はございません。

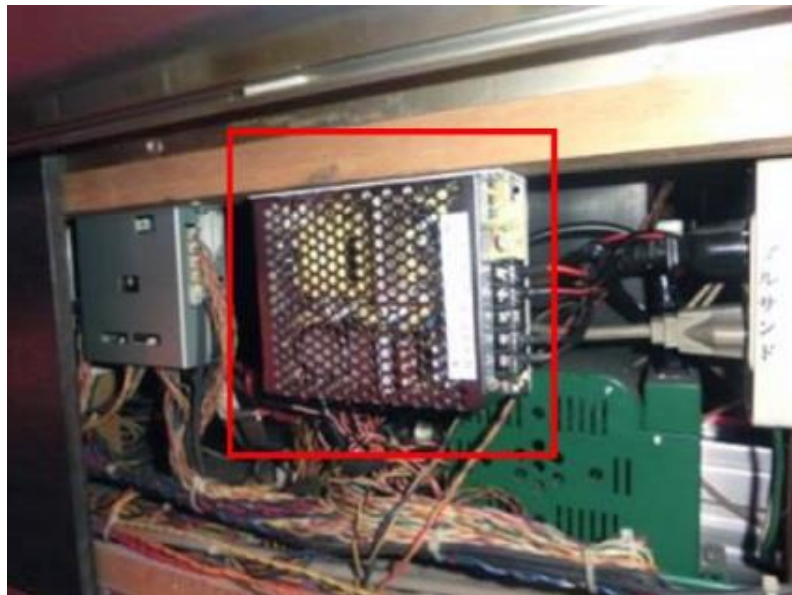
電源ハーネスを電源トランスに接続します。
-Vに白線（**青枠**）、+Vに赤線（**赤枠**）を接続します。

 **接続箇所を間違えないようにご注意ください。**

電源トランス設置例



① 幕板内



② 腰板内

電源トランスを設置する際には、①写真のように幕板内へ横向きの状態し、ビス等で固定してください。

ダウン島などで幕板内に設置が難しい場合は、②写真のようにホコリやコインが接触しないよう注意し、ビス等で固定してください。

3. エラーの表示と内容

動作状態	7 seg 表示	内容
電源投入時待機中	—	電源投入後、約 1 秒間の動作安定待ち状態
通常状態	0	エラー監視状態
エラー 1	E 1 (※)	【過払出し検出エラー】 遊技メダルが不正に多く払い出されたと判断した場合にエラーを検出します。
エラー 2	E 2 (※)	【精算動作過多検出エラー 1】 不正に多くの精算動作が行われたと判断した場合にエラーを検出します。
エラー 3	E 3 (※)	【精算動作過多検出エラー 2】 特定条件の精算動作が、不正に多く行われたと判断した場合にエラーを検出します。
エラー 4	E 4 (※)	【メダルセンサー設置不良エラー】 メダルセンサーの取り付け不良、断線、故障と判断した場合にエラーを検出します。
エラー 5	P 1 (※)	【警報出力不良・警報端子未接続エラー】 警報出力端子の断線または未接続エラーです。
エラー 6	H 1 (※)	【メダルセンサー詰まりエラー】 メダルセンサー部でのメダルまたは異物の詰まりエラーです。
エラー 7	H 2 (※)	【投入信号断線・未接続エラー】 外部出力端子板—ナンバーランプ間の投入信号断線または未接続エラーです。
エラー 8	H 3 (※)	【払出信号断線・未接続エラー】 外部出力端子板—ナンバーランプ間の払出信号断線または未接続エラーです。

※アルファベットと数字を交互に表示します。

エラー 1～エラー 4 を検出すると、警報端子に信号を出力し、警報 LED が点灯します。

リセットスイッチ（青ボタン）を押すことでエラーを解除します。

エラー 5～エラー 8 は、各信号線の状態が正常な状態となると自動で解除されます。リセットスイッチ（青ボタン）を押すことで一時的に解除できますが、信号線の異常がある場合には再度エラーとなります。

4. 本体設定及びその他機能

△本体設定

ロータリースイッチ（オレンジ色）の設定により、精算動作の検知レベルが設定できます。

初期値はレベル5となっています。

値	内容	値	内容
0	レベル5	8	レベル8
1	レベル1	9	レベル9
2	レベル2	A	レベル5
3	レベル3	B	レベル5
4	レベル4	C	レベル5
5	レベル5	D	レベル5
6	レベル6	E	レベル5
7	レベル7	F	レベル5

エラー2が不当に頻発する場合、レベルを上げてください。

エラー1が不当に頻発する場合、レベルを下げてください。

【留意事項】

ホッパー内のメダル枚数が少なくなり、メダルの払い出し間隔が長い状態が継続すると、不当にエラー2を検出する場合があります。

払い出しのあった遊技の終了後、直ちに精算を行うと、不当にエラー1を検出する場合があります。

△その他機能（テスト動作）

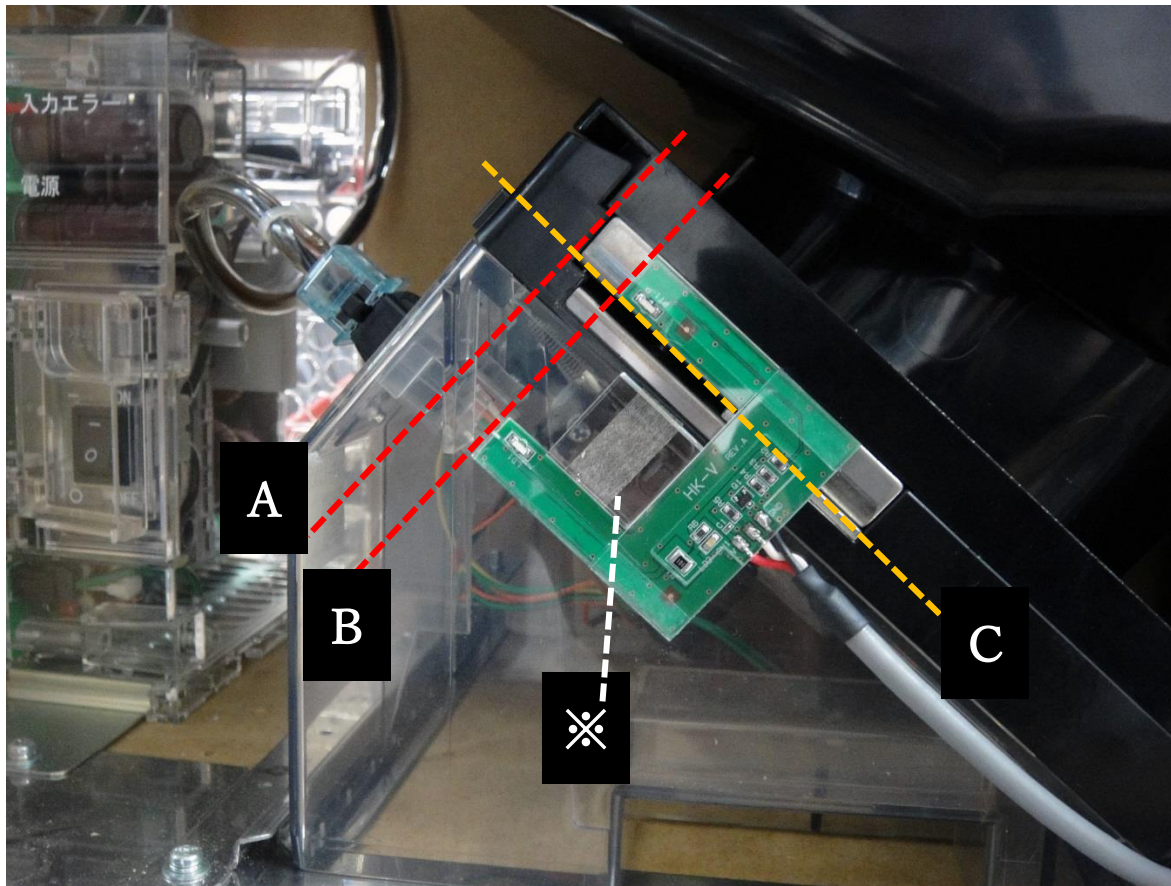
通常状態において、リセットスイッチ（青ボタン）を長押し（約2秒）すると、エラー1状態となります。

再度リセットスイッチ（青ボタン）を押すことでエラーを解除します。

5. 機種別メダルセンサー設置資料

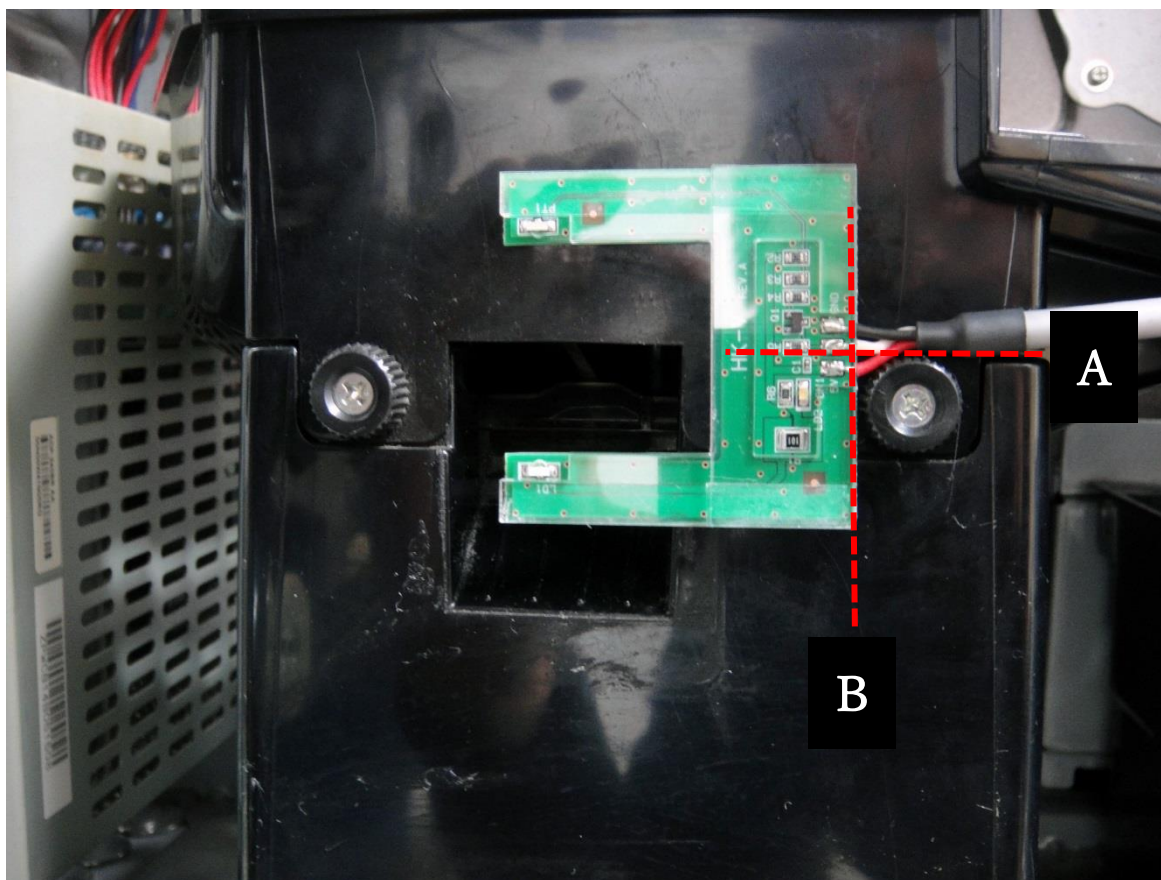
△サミー系

使用部材～補助スペーサー

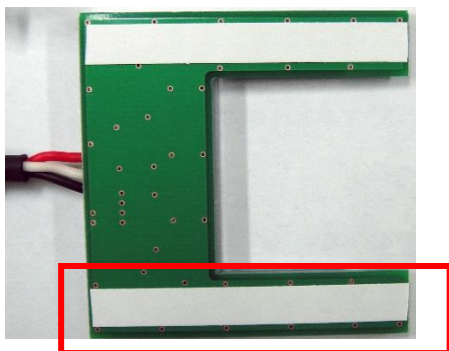


- ・センサー基板の内側を<C>に合わせて設置します。
- ・<A>との間は10mm 空けます。
- ・<※>の位置に補助スペーサーを取り付けます。
メダルの出口を塞がないようご注意ください。

△ユニバーサル系
使用部材～なし



- ・ <A>とのに合わせて設置します。(ホッパーのネジ部に合わせる)
- ・ ※の位置に補助スペーサーを取り付けます。
メダルの出口を塞がないようご注意ください。



下側の両面テープ（赤枠部）は残さず剥がしてください。

そのまま使用するとコインが詰まる場合があります。